

特集・二十歳の門出

新たな一歩を ふるさと大村で迎える

1月10日(日)、大村市成人式を市民会館で盛大に開催しました。市民会館で行う成人式は今年で最後。平成7年4月2日〜同8年4月1日生まれの966人がふるさと大村で新たな門出を迎えました。



1



2



感謝の気持ちを忘れず
挑戦し続ける

江頭 賢太さん
〔日本モーターボート選手会〕

私はボートレーサーです。この仕事を通して挑戦することの大切さを学びました。今挑戦していることは、プロペラの調整です。わずかな変化でエンジンの性能に大きく影響するので、普段から先輩と一緒に研究しています。挑戦してもうまくいかないことの方が多くありますが、その失敗から学ぶ事も多く、成功した時の喜びは大きいです。今、私は何不自由なく生活し、ボートレーサーとしての仕事ができます。これもお客様さまをはじめ、業界関係者の皆さん、そして家族の支えのおかげです。私たちは、大人社会の一員として感謝の気持ちをお忘れず、挑戦し、努力していかなくてはなりません。私も向上心を忘れず、将来はSGという最高峰のレースに出場してファンを魅了したいです。新成人の皆さんもそれぞれの立場で自分たちのため、社会のために努力していきましょう。(要約)



信頼される
大人になった姿を

福田 静香さん
〔向陽学園 本部〕

成人を迎えた今、二十年間を振り返ると、ときには悩むこともありましたが、家族、友人、恩師、地域の皆さんの支えのおかげで乗り越えることができました。今では感謝の気持ちでいっぱいです。私は私立学校で経理事務をしています。ようやく仕事を一人で任される事も多くなり、とてもやりがいを感じています。今後、さらに信頼して任せていただけるよう努力し、よりよい学校にしていきたいです。もう一つの夢は、高校生の頃ホームステイしたオーストラリアへ行くことです。今でも交流を続けているホストファミリーに、立派な大人になった姿を見せるためにも、いっそう仕事に励み、自分の力で会いに行くことが、私の夢です。私たち新成人一人一人が、社会人として責任を全うし、夢に向かって努力していくことをここに誓います。(要約)



1 2 大地讃頌を全員で合唱
 3 二十歳のパフォーマンスでAIの「Story」を披露した山下さん
 4 再会を誓う 5 企画運営スタッフが作成した思い出のアルバムスライドショー 6 7 8 9 久々の再会に笑顔満開 10 大地讃頌、二十歳のパフォーマンスでピアノの伴奏をした梅林さん 11 1月3日に行われた福重地区成人式

成人式を支えた19歳



【司会】 原 俊一郎さん

企画運営スタッフの皆さん



来年は私たちが主役です!





新成人と市長の座談会

今年新成人となった皆さんと園田市長が、それぞれの将来の夢や、地元大村について語り合いました。

対談メンバー

それぞれの夢を胸に。

客室乗務員になって
空を飛び回る



遠藤 将太さん(大村中出身)
[大村市役所]



松下 ももこさん(郡中出身)
[長崎外国語大学 学生]

市民の皆さんに
信頼される職員

Question1 将来の夢を聞かせてください。

【市長】皆さんこんにちは。私も二十歳のときを振り返りながら聞かせていただきたくです。お一人ずつ将来の夢を教えてください。
【黒田】利用者の心に寄り添える介護福祉士になりたいです。まだまだ未熟なので先輩のいいところを吸収していきたいと思えます。

【江頭】私はボートレーサーです。賞金王になって優勝賞金の1億円を獲得したいです。将来、大村で賞金王決定戦を開催してファンを魅了することが、私の夢です。

【島田】自動車関係の仕事に就職が決まりました。そこで一生懸命働いて貯金をして、日本一周や海外旅行に行ってみたくです。

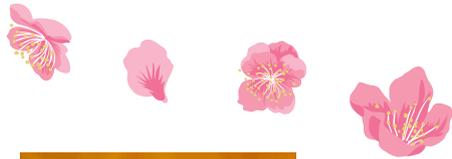
若い力で未来を明るく!



【遠藤】私は市役所で働いています。市民から信頼される職員になることが目標です。上司や先輩を見習いながら大きな工事の現場管理をしたいです。

【松下】私の夢は客室乗務員になることです。父が航空会社に勤めていて、幼い頃から飛行機を身近に感じていたからです。

【市長】皆さん、それぞれ仕事をすすめるうえで、さまざまな視点からアンテナを張ってみてください。いろいろなことが見えて、人生も楽しくなるし、仕事の幅も広がるはずです。応援しています。がんばって夢を実現してくださいね。



心に寄り添う介護福祉士



島田 佳奈さん(県立ろう学校)
[県立ろう学校 学生]

日本一周！
海外にも行きたい



黒田 貴絵さん(郡中出身)
[ヘルパーステーション慈恵荘]



江頭 賢太さん(西大村中出身)
[日本モーターボート選手会]

賞金王になつて
ファンを魅了する



園田 裕史 市長

いろいろな意見をありがとうございます。

【黒田】大村は福祉施設が郊外に多くあります。障害者の作業所や保育所、高齢者施設をまちの中心に集約し、福祉モータールができれば、福祉のまちになると思います。

【市長】皆さんすごいなあ。突然聞いても若い人にはアイデアがある。私もその心をなくさないようにしなきゃいけませんね。いろいろ意見をありがとうございます。

【島田】バスの便を増やせば、自由な時間に移動ができるので便利だと思います。

【江頭】グレイドの高いレースをボートレース大村で開催し、駐車場を使ってB級グルメ大会などを開催するのはどうでしょうか。

【遠藤】中心市街地に店舗を増やし、新幹線の新大村駅と連携することで集客を図るのではないのでしょうか。

【市長】アイデアをお聞かせください。

【松下】映画観賞が好きで、長崎市まで行っています。大村に映画館があれば人が集まると思います。

Question2
大村に人を集めるにはどうしたらいいと思いますか？



【市長】二十歳からの人生は早いというのが私の感想です。昨日のことのように当時の記憶がよみがえります。二十歳を迎えるとも自由が増えますが、大人としての責任も大きくなります。もっと元気を出して、仕事も遊びも恋愛もいろいろなことにチャレンジして、たくさん楽しんでほしいと願っています。今日は楽しい時間をありがとうございました。

Message
市長からメッセージ